

2 年「きもちのよいせいかつ」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1 文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「捉え」「よさ」「大切さ」「態度」「意欲」を考えさせる
- つなぎ発問②**…展開後段で出された道徳的価値への考えを具体化したり、生活とのつながりを実感できたりする問いや話を入れ、終末の振り返りの手がかりにする
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」

まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

- ・これまでできていること、満足していること
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと
- ・これから、なりたい自分

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	一緒によい毎日を送ろう
導入	今日は、どんな心で生活するとよいのか考えましょう
展開前段	<p>○朝、目覚まし時計が鳴りました。どんな気持ちで起きたのでしょうか</p> <p>○朝ご飯を食べて、歯を磨きます。友達と一緒に登校します。見守り隊の人に、どんなあいさつをしますか</p> <p>○学校から帰ってきて、お父さんやお母さんと過ごします。どんな気持ちで過ごしたいですか</p> <p>○寝る前に、どんなことをしておくと、ぐっすり眠ることができるでしょう</p>
つなぎ発問①	<p>○教科書の絵の他に、毎日、どんなことをしていますか</p> <p>○どんなことが起こると、悲しい心や怖い気持ちになってしまうのでしょうか</p>
展開後段	よい毎日を送るために、どんな心で生活するとよいのでしょうか
つなぎ発問②	毎日、そのような心で生活することができるように先生も応援します。みんな一緒によい毎日を送りましょう
振り返り	